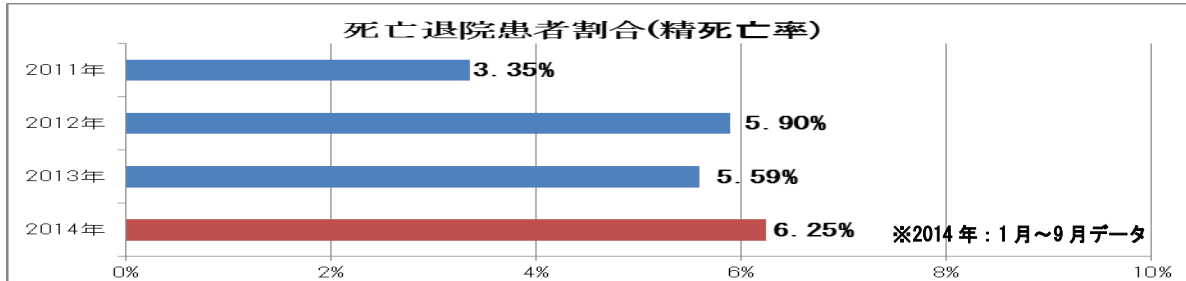


診療情報管理委員会ニュース

(2011年～2013年：臨床指標結果報告)

VOL. 7 2014年10月 診療情報管理委員会

死亡退院患者割合(精死亡率)



分子：死亡退院患者数-入院後48時間以内死亡(人)
分母：退院患者数(人)

※全日本民医連Q I 推進事業より

<指標の意義>

○死亡退院した患者の症例から、診療の過程が妥当であったか、社会的問題がなかったかなどを検討し、診療内容の質向上を目指す

※救急搬入患者が外来処置室などで死亡した場合(みなし入院)は、分母分子共に除外

<考察>

○入院48時間以内の死亡は入院以前の問題が大きいとされる為、精死亡率は入院後48時間以降に死亡された場合を対象としています。病院の規模・機能・入院患者層などが異なるためこの指標から直接医療の質を他の病院と比較することはできませんが、自施設内の経年比較を一つの参考に、治療の妥当性を検証することが重要となります。

○当院では、2011年10月の西館開設(障害者病棟・療養病棟・緩和ケア病棟)に伴い分母分子共に大きく増加しています。

